

建築BIM活用プロジェクト

を支援します

令和4年度2次補正予算において
～「**建築BIM加速化事業**」を新たに創設しました～
(国費80億円)

まずは、事業者の登録をお願いします



建築BIM加速化事業 **3**つのポイント

- 1** 来年度末(R5年度末)までの**基本設計・実施設計・施工のBIMモデル作成**が対象です
- 2** 設計BIMモデルや施工BIMモデルの作成等に要する**費用**について幅広く補助します
- 3** 協力事業者(下請事業者等)だけでなく、**代表となる元請事業者等**も補助の対象です

まずは、プロジェクトの代表となる事業者の登録をお願いします (その後のプロジェクト等の変更は可能です)

詳細は裏面をご覧ください

建築BIMを活用する事業者の拡大により 建築BIMの社会実装を加速化します

○対象となるBIMモデル作成費

項目	含まれる経費
BIMライセンス等費	・BIMソフトウェア利用費（ビューワーソフト、アドオンソフトの利用費、BIMモデルを利用するためのPC・タブレット・ARゴーグル等周辺機器のリース費等を含む） ・CDE環境(共通クラウド)構築費・アクセス費
BIMコーディネーター等費	・BIMコーディネーター人件費・委託費 ・BIMマネジャー人件費・委託費 ・BIM講習に要する委託費・人件費・諸経費
BIMモデラー費	・BIMマネジャーをサポートするBIMモデラー委託費

※プロジェクトに参加する専門設計事務所や専門工事業者に加えて、代表となる意匠設計事務所や元請事業者(ゼネコン等)が要する経費も対象。

○延べ面積別の補助上限額

延べ面積	設計費	建設工事費
1,000㎡以上、10,000㎡未満	25,000千円	40,000千円
10,000㎡以上、30,000㎡未満	30,000千円	50,000千円
30,000㎡以上	35,000千円	55,000千円

○建物要件

3階以上、敷地面積が概ね1,000㎡以上 等

○スケジュール

事業者登録 令和5年1月中旬～3月下旬

交付申請 登録後、随時

完了実績報告 令和6年3月時点でそれまでの成果に応じて補助金額が決まります

※「BIMを活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業」のような詳細な報告書は不要です

お問合せ先

国土交通省 住宅局 建築指導課

詳細情報

<https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/bim.html>

